

日本経済新聞に掲載された広告の中から注目された紙面を紹介。反響や制作側の思い、表現の工夫などからその訴求力の源を考えます。

やとうなか、インボイス残業！

# たいへんなルーチンを、ラクチンに。

インボイス制度は、経理だけの問題ではありません。

取引先の事業者登録番号のチェック、証書の確認や保存、増額化する仕訳など、最もたいへんなのは経理部門の皆さまですが、役員をはじめとする社員の皆さまも他人事ではありません。労務や経費精算を行う際に、これまで身につけたルーチンが通用しなくなるので手間が増えたりするのです。つまり、インボイス制度への対応は会社全体で取り組むべき課題。経理部門に「インボイス残業」をさせないために、社員の皆さまの業務負担を下げるために、これまでと同じように仕事をしているだけで「いつの間にか」インボイス制度に対応できる、そんな理想的な状態へ「バクラク」が導きます。

……「企業のインボイス対応力向上プロジェクト」展開中！

**バクラク**  
インボイス対応力向上プロジェクト

西部支社版 (九州、沖縄エリア)

やりたくないべさ、インボイス残業！

# たいへんなルーチンを、ラクチンに。

インボイス制度は、経理だけの問題ではありません。

取引先の事業者登録番号のチェック、証書の確認や保存、増額化する仕訳など、最もたいへんなのは経理部門の皆さまですが、役員をはじめとする社員の皆さまも他人事ではありません。労務や経費精算を行う際に、これまで身につけたルーチンが通用しなくなるので手間が増えたりするのです。つまり、インボイス制度への対応は会社全体で取り組むべき課題。経理部門に「インボイス残業」をさせないために、社員の皆さまの業務負担を下げるために、これまでと同じように仕事をしているだけで「いつの間にか」インボイス制度に対応できる、そんな理想的な状態へ「バクラク」が導きます。

……「企業のインボイス対応力向上プロジェクト」展開中！

**バクラク**  
インボイス対応力向上プロジェクト

北海道支社版

やりたくないです、インボイス残業！

# たいへんなルーチンを、ラクチンに。

インボイス制度は、経理だけの問題ではありません。

取引先の事業者登録番号のチェック、証書の確認や保存、増額化する仕訳など、最もたいへんなのは経理部門の皆さまですが、役員をはじめとする社員の皆さまも他人事ではありません。労務や経費精算を行う際に、これまで身につけたルーチンが通用しなくなるので手間が増えたりするのです。つまり、インボイス制度への対応は会社全体で取り組むべき課題。経理部門に「インボイス残業」をさせないために、社員の皆さまの業務負担を下げるために、これまでと同じように仕事をしているだけで「いつの間にか」インボイス制度に対応できる、そんな理想的な状態へ「バクラク」が導きます。

……「企業のインボイス対応力向上プロジェクト」展開中！

**バクラク**  
インボイス対応力向上プロジェクト

全て日本経済新聞 朝刊 全15段・カラー  
2023年9月12日 東京本社版 (東北、関東エリア)

経理歴が長いわたし。税金の選択があつて、なまら不安…

インボイス制度の社内説明会、社員の参加率低すぎや！経理だけの問題とってるんちゃう？

経理から経費精算が差し戻されたっっちゃけど、説明聞いてもわからんばい。

会食した時の領収書、これってインボイスかな？

社員のインボイス残業がでら増えた。悪戦苦闘してるがね…

# たいへんなルーチンを、ラクチンに。

#お疲れさまですインボイス残業

どうか「インボイス残業」に追われているすべての皆さまのお役に立てますように…

インボイス制度がスタートしてひと月、新しいルールや慣れない処理で、経理の方だけでなく、すべての部門、さらには経営者を含む役員の方まで手間が増えているのではないのでしょうか。インボイス制度に変わる方をこれまで以上にサポートするために、経理部門だけでなく会社全体が「いつの間にか」対応できている状態を「バクラク」が実現します。

……「企業のインボイス対応力向上プロジェクト」展開中！

**バクラク**  
インボイス対応力向上プロジェクト

オンラインイベント開催！

インボイス対応力向上サミット

2023年11月21日(火) 13:00-17:00

インボイス制度開始後のリアルな疑問を即座で解決するサミット。執行部、部の責任者を軸としたさまざまな企業の生の声、最新の情報が盛り込まれます。この先の経費精算に悩まされるお悩みを解決ください。

11月14日 全国版

やりたくないがね、インボイス残業！

# たいへんなルーチンを、ラクチンに。

インボイス制度は、経理だけの問題ではありません。

取引先の事業者登録番号のチェック、証書の確認や保存、増額化する仕訳など、最もたいへんなのは経理部門の皆さまですが、役員をはじめとする社員の皆さまも他人事ではありません。労務や経費精算を行う際に、これまで身につけたルーチンが通用しなくなるので手間が増えたりするのです。つまり、インボイス制度への対応は会社全体で取り組むべき課題。経理部門に「インボイス残業」をさせないために、社員の皆さまの業務負担を下げるために、これまでと同じように仕事をしているだけで「いつの間にか」インボイス制度に対応できる、そんな理想的な状態へ「バクラク」が導きます。

……「企業のインボイス対応力向上プロジェクト」展開中！

**バクラク**  
インボイス対応力向上プロジェクト

名古屋支社版 (東海3県)

やりたくないわ、インボイス残業！

# たいへんなルーチンを、ラクチンに。

インボイス制度は、経理だけの問題ではありません。

取引先の事業者登録番号のチェック、証書の確認や保存、増額化する仕訳など、最もたいへんなのは経理部門の皆さまですが、役員をはじめとする社員の皆さまも他人事ではありません。労務や経費精算を行う際に、これまで身につけたルーチンが通用しなくなるので手間が増えたりするのです。つまり、インボイス制度への対応は会社全体で取り組むべき課題。経理部門に「インボイス残業」をさせないために、社員の皆さまの業務負担を下げるために、これまでと同じように仕事をしているだけで「いつの間にか」インボイス制度に対応できる、そんな理想的な状態へ「バクラク」が導きます。

……「企業のインボイス対応力向上プロジェクト」展開中！

**バクラク**  
インボイス対応力向上プロジェクト

大阪本社版 (近畿、北陸、四国、中国エリア)

## Layer X

### 企業ブランディング広告事例

「たいへんなルーチンを、ラクチンに。」左上の吹き出しを見て納得。インボイス制度対応で残業って確かにイヤだね。えっ、でも「お国言葉」？ Layer Xは9月12日付日本経済新聞朝刊で、自社の法人支出管理サービス「バクラク」の全面広告を掲載した。標準語の「やりたくないです」を各地の方言にした。北海道では「やりたくないべさ」、東海3県なら「やりたくないがね」として同じ日に展開。企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)支援で首都圏を中心に導入を広げてきた同社だが、インボイス制度対応は全国の問題で、経理だけでなく経営者や従業員の正

しい理解も必要。各地のパートナーとの連携も重要だ。「地方企業の経営者や税理士法人、会計事務所にも知名度を広げたい」(稲田氏)と、全国のビジネスパーソンに読まれる新聞に注目。地域ごとに異なる紙面を作成、台詞の「主」も北海道はキタキツネ、東海は名古屋城の金シャチなどご当地シンボルにした。制度スタート後の11月14日付朝刊では、全国共通のビジュアルとともに、「お疲れさまですインボイス残業」というメッセージを発信した。インターネットで閲覧者層に的を絞る「ターゲット広告」の発想を、新聞ならではの特性と融合する試みといえよう。



バクラク事業部  
事業開発  
稲田 由人 氏